

教えて！米子城

第37回

米子城の豎堀を発見！その2



バックナンバーがPDFファイルでご覧いただけます。



同じ中学校に通う同級生、**戸山ミナちゃん**と**平山ジローくん**が米子の歴史や文化（カルチャー）のことにくわしい**かるちゃん**といっしょに米子城の魅力や謎に迫ります。前回に続いて、平成29年度に行なわれた米子城の発掘調査の成果について、調査を担当したハマノ学芸員を交えて学びます。

ハマノさん：皆さん、発掘調査では出土遺物が重要だということはご存じですか。今回の**豎堀**の調査でも、本丸に近いところから瓦や陶磁器などの江戸時代の遺物が出土しています。これらは、本丸などから落とされたりしてここに溜まったものだと考えられます。



豎堀出土瓦

ジローくん：壊された建物の一部とか、当時の人が使っていた食器なのかな。

ハマノさん：そのとおり。そしてその中に、**月山富田城**（安来市）や**岡山城**（岡山市）から出土している瓦と同じ文様を持つ**軒平瓦**が混じっていたんです。小槌の左右に宝珠を配した中心飾りの左右に唐草文が描かれたものです。

ミナちゃん：現地説明会で見せていただいた瓦のことですね？

ハマノさん：そうです。同様のものが月山富田城でも出土していることから、**吉川広家**の時代の瓦と考えられています。この文様の瓦は、米子では過去に**飯山**では採取されたことがあって、これは**米子市立山陰歴史館**に展示してあるのですが、本丸のある湊山での出土は今回が初めてです。

かるちゃん：吉川広家は飯山に米子城を築いていたとも言われているよね。

ハマノさん：そういう説もありますが、今回の瓦の出土状況からわかるのは、吉川広家の時代に、湊山山頂の本丸に瓦葺建物があつたということです。築城初期の米子城の姿を考えるうえで、非常に重要な資料になりますね。また同時に、月山富田城・米子城主の吉川広家と、岡山城主の宇喜多秀家が同系統の**瓦工人集団**を抱えていたことを物語ってもらいます。

かるちゃん：吉川広家は宇喜多秀家のお姉さんの容光院を奥さんにしており、2人は縁戚関係にあるから、その可能性も高いよね。

ジローくん：なるほど、調査を進めていくといろんなことがわかってくるね。

ハマノさん：米子城の謎を解明するのが発掘調査です。新たな発見は史跡としての価値を高め、米子城跡の適切な保存・整備の活用のためにも継続的な発掘調査が必要です。今後の調査に期待してくださいね。

かるちゃん：米子城 魅せる！プロジェクトも7月21日（土）に天守石垣の除草**米子城天守之大掃除**があるし、27日（金）から8月19日（日）まで**ライトアップ2018夏の陣**も行なわれるね。みんなで石垣をきれいに变身させて、夜空に浮かぶ幻想的な米子城を楽しもう！

ミナちゃん、ジローくん：ハマノさん、今日はありがとうございました！これからも頑張ってください。私たちは、まずは天守之大掃除に参加して石垣の草刈りを頑張ります！

ハマノさん：ありがとうございます。皆さん暑い時期なのでくれぐれも熱中症には気をつけてくださいね。

米子城 魅せる！プロジェクトの夏も始まります！皆さんイベント情報を要チェックです。

次回もお楽しみに！

（米子市文化振興課）

